

エコツーリズムプロジェクト・チーム員

私たちは、かけがえのない奥入瀬渓流の自然環境を保全するため、訪れる皆さんに自然の大切さを理解してもらい、永続的な保全と、自然環境を活かした地域振興を図る「奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト」を実施しています。

協賛企業

協力企業・協力団体の掲載は順不同。

NPO法人 青森県ウォーキング協会 / 田中建設(株) / 上北農産加工(株)	みちのくコカ・コーラボトリング(株)	(株)吉田産業
丸井重機建設(株)		程川電気工事(株)
ジェイアールバス東北(株)	田中建設工業(株)	(株)十和田ビルサービス
東北電力(株)十和田電力センター	(株)中達組	十和田シティホテル
(株)青工 十和田支店	十和田おいらせ農業協同組合	パナソニックコネクト(株)現場ソリューションカンパニー
紺野建設(株)	(一財)十和田湖ふるさと活性化公社	

「参加者特典」協力

十和田湖遊覧船	十和田食堂	奥入瀬 游水館	石ケ戸休憩所
喫茶 懇い	たかさご屋	野の花 焼山荘	子ノロ湖畔食堂
JRハウス十和田	きりたんぽ茶屋 いっぷく	奥入瀬モスボール工房	みずうみ亭
かえで食堂・売店	食事処 どちの茶屋	奥入瀬ミュージアムショップ	JRバス子ノロ駅
十和田湖モーターボート	おみやげとお食事 もりた	奥入瀬渓流館	グリランド

「奥入瀬渓流エコロードフェスタ」協力

NPO法人 青森県ウォーキング協会	NPO法人 奥入瀬自然観光資源研究会	青森県立三本木農業恵拓高等学校
NPO法人 十和田奥入瀬郷づくり大学	NPO法人 あおもり観光誘客推進協会	(一社)十和田湖国立公園協会
十和田湖畔の未来協議会		

「マイカー交通規制」スタッフ協力

国土交通省	環境省	青森県	十和田市	(一社)十和田奥入瀬観光機構
-------	-----	-----	------	----------------

後援

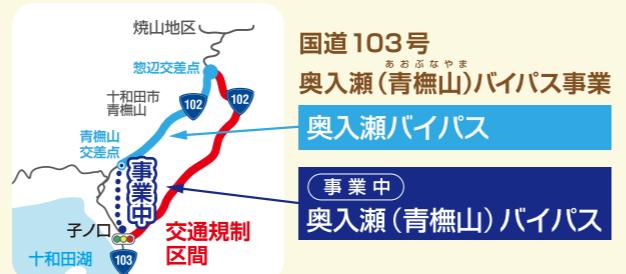
RAB青森放送	朝日新聞 青森総局	河北新報社
ATV青森テレビ	産経新聞 青森支局	東奥日報社
ABA青森朝日放送	毎日新聞社 青森支局	デーリー東北新聞社
NHK青森放送局	読売新聞 青森支局	陸奥新報社

お問い合わせ

奥入瀬十和田利活用協議会 017-734-9651 青森県 県土整備部 道路課
奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会 0176-24-3006 (一社)十和田奥入瀬観光機構

将来、交通規制を導入します

奥入瀬渓流沿いの国道102号では、国道103号青樺山バイパス完成後、車両の交通を規制します。規制後は、まさに天然の自然博物館にふさわしい「車のない奥入瀬」を楽しむことが出来ます。



主催

奥入瀬十和田利活用協議会
奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会



期間限定開催 奥入瀬自然博物館

実施報告書

開催期間 10月23日(月)～10月29日(日)

奥入瀬十和田利活用協議会
奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会



はじめに

奥入瀬渓流は、十和田八幡平国立公園の中でも最も保全基準の厳しい特別保護地区に指定されているほか、国の特別名勝及び天然記念物にも指定されている、自然環境・景観を良好に保全すべき地区です。

自然環境保全と渋滞解消のために、現在奥入瀬(青樺山)バイパス事業が進んでおり、同時にバイパス開通時には奥入瀬渓流区間の国道を交通規制する取組みが進めています。

奥入瀬十和田利活用協議会・奥入瀬渓流エコツーリズムプロジェクト実行委員会では、そのバイパス開通時の交通規制を試行する場として平成15年からマイカー交通規制の社会実験を実施してきました。

今年度は令和元年度以来4年ぶりにマイカー交通規制を実施し、開催期間も4日から7日に拡大しました。

また、これまでの広報では「マイカー交通規制」や「渋滞情報」といった受け手にとってはこの期間奥入瀬を避けてほしいと捉えかねない広報でしたが、今年度からは「奥入瀬自然博物館 期間限定開催」と、車のない本来の自然美や渓流美をそのままに活かす環境を楽しんでいただくための広報へと転換しました。

さらに、令和5年9月には実施主体である「奥入瀬十和田利活用協議会」が新たに発足し、官民一体となり、マイカー交通規制をはじめ、奥入瀬・十和田湖地域の目指すべき姿である「奥入瀬ビジョン」の実現に向け、スピード感をもって取り組んで参ります。

これらの取組は、県内の企業の皆様からご協賛と地元関係団体をはじめ多くの皆様から支えられています。

ここに今年度の事業が無事に終了できましたことを事務局、スタッフ一同より深く感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご理解、ご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

1 マイカー交通規制実施結果

2 来訪者アンケート結果

3 奥入瀬渓流エコロードフェスタ
催行結果

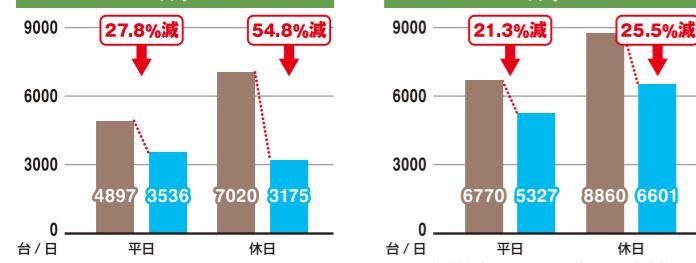
1 | マイカー交通規制実施結果

昨年度の豪雨災害(迂回路の現状から交通規制中止)や新型コロナウイルスの影響での中止を経て、4年ぶりの開催となり、10月最終週の月曜日から日曜日の7日間連続で実施しました。

■ シャトルバス運行による渓流区間の交通量の変化

渓流区間の交通量調査結果 (12時間交通量)

■ 事前規制なし・事前
■ 事前規制なし・当日



※R4は規制中止となったため、当日の調査実施



●例年と同じく今年度も、
当日規制時の交通量は
減少している。



自然環境音調査

時間別千筋の滝自然環境音の変化



●マイカー交通規制実施前に渓流内を観光しようとする車の影響で、規制時は午前7時にもかかわらず自動車音が通常時に比べ約7%高くなつたと思われる。

●マイカー交通規制実施により
自然環境音が約27%程度上昇した。

I マイカー交通規制概要

運行日	10/23 (月)	10/24 (火)	10/25 (水)	10/26 (木)	10/27 (金)	10/28 (土)	10/29 (日)
気象状況	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れのち曇り	晴れのち雨	雨時々曇り
運行時間	10:00~14:00						9:00~15:00
シャトルバス	焼山 ⇄ 休屋 1日往復フリーバス 1,500円 約30分間隔で運行				9:00発~15:30発 バス11台 8:00発~16:00発 バス12台		
駐車場	無料: 燃山(奥入瀬渓流温泉スキー場) (計3箇所: 420台) / 有料: 休屋 (計2箇所: 640台)						

2 シャトルバス運行結果の概要

■ シャトルバスチケット購入者数

10/23 (月)	10/24 (火)	10/25 (水)	10/26 (木)	10/27 (金)	10/28 (土)	10/29 (日)
493人	554人	446人	561人	419人	778人	541人

《平日5日間合計》 2,473人

《休日2日間合計》 1,357人

※三里半ウォーク参加者含む

7日間合計 3,830人

P 駐車場利用台数

平日	10/26 (木)	10/27 (金)	休日	10/28 (土)	10/29 (日)
	734台	598台		948台	800台

《平日2日間合計》 1,332台

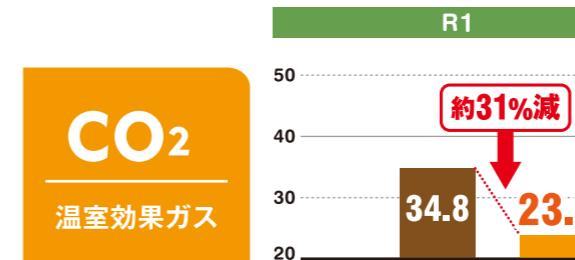
《休日2日間合計》 1,748台

4日間合計 3,080台

- いずれの年度も事前時に比べて、当日時は、CO2の排出量が少なくなっている。
- R1及びR4は、事前時に比べて、当日時は、NOxの排出量が少なくなっている。(R5は同等)
- 各年度で比較すると、R5のCO2及びNOx排出量は事前・当日いずれも少ない。

※R4は規制中止となったため、当日の調査実施

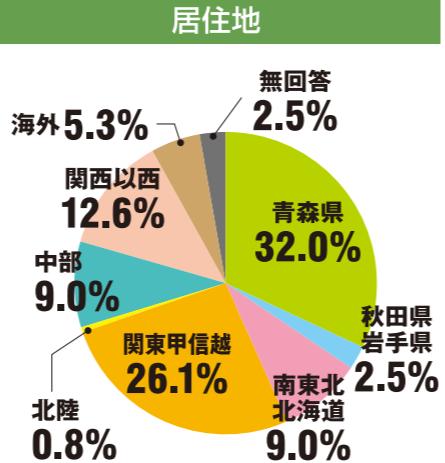
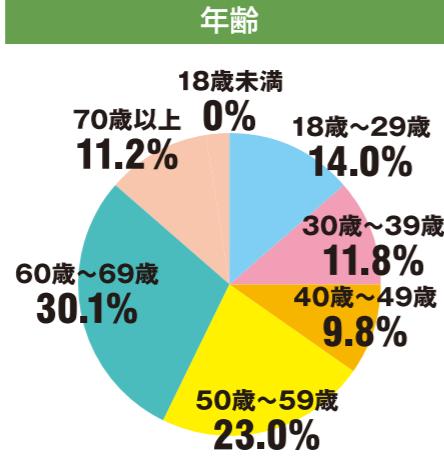
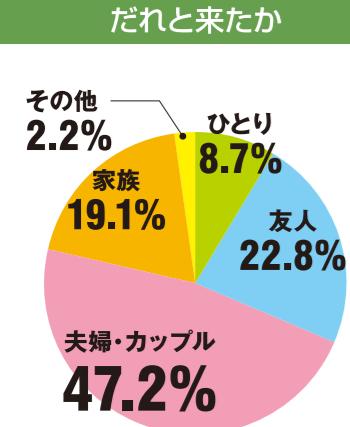
CO2 温室効果ガス・NOx 大気汚染物質 排出量は過年度より減少



2 | 来訪者アンケート結果

- 交通規制期間中の7日間、焼山本部・休屋本部の2か所でwebによるアンケート調査を実施。
- 7日間で**356人**から回答が得られました。

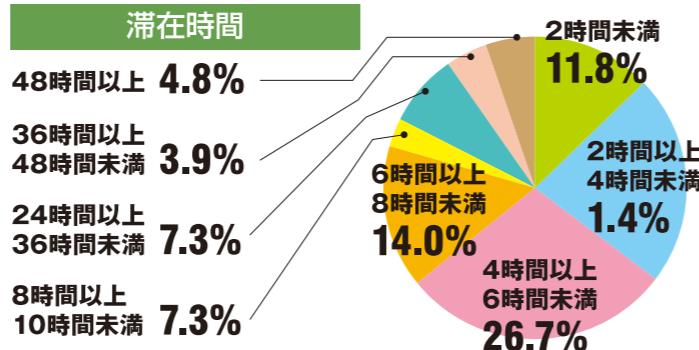
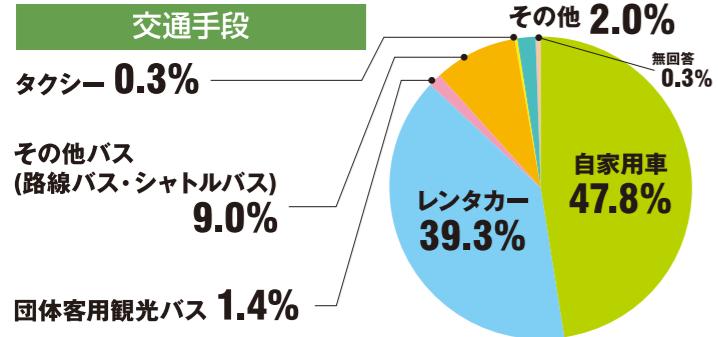
● 来訪者属性



● 最も多い形態は夫婦・カップルで、全体の47%。

● 最も多い年齢層は60~69歳で、全体の30%。60歳以上が全体の41%と大部分を占める。

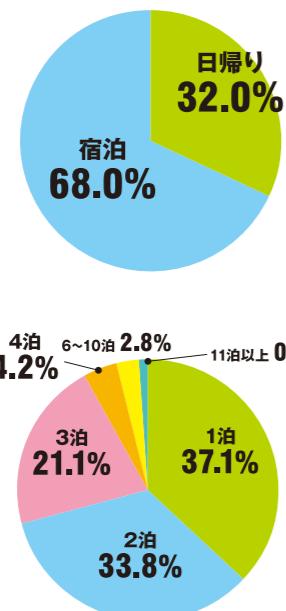
● 海外は5%であるが、日本語によるアンケートであったことによる。実際はこれより多く、特に休屋に多い印象。



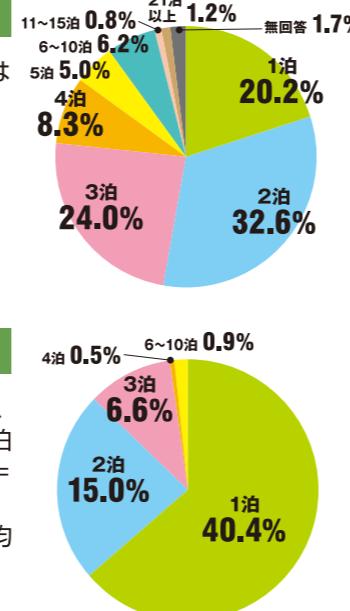
● シャトルバス利用者をメインとしたアンケート調査であったため、観光バスを交通手段としている観光客はシャトルバスを利用していないことがわかる。

● 宿泊

日帰り/宿泊

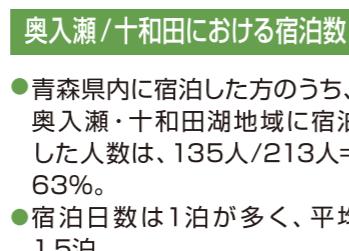
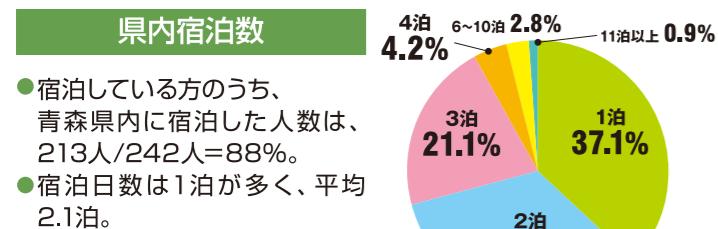


宿泊数



● 奥入瀬・十和田湖地域へ来訪する観光客は、68%が宿泊している。

● R3青森県観光入込客統計の宿泊客割合が23.5%比較すると、多くの観光客が宿泊している。

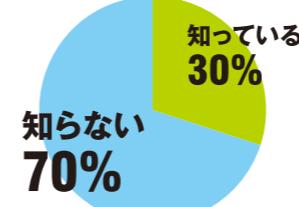


● 宿泊している方のうち、青森県内に宿泊した人数は、213人/242人=88%。

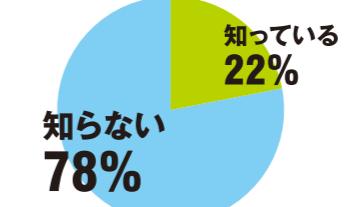
● 宿泊日数は1泊が多く、平均2.1泊。

● バイパス / 交通規制の認知率

バイパス工事



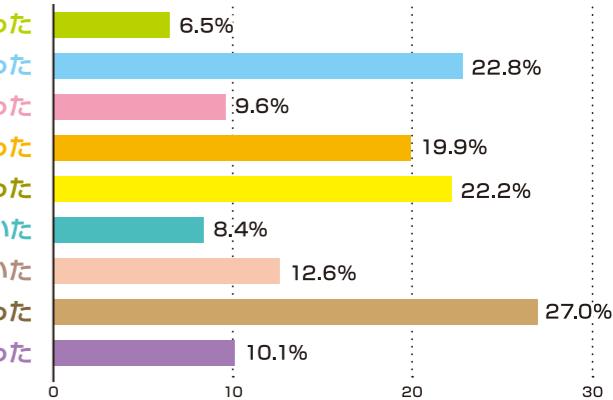
将来の交通規制



● 青樺山バイパス工事、将来の交通規制についての認知率を確認したが、バイパス工事を知らない方は70%、将来の交通規制を知らない方は78%と多い結果となつた。

● 不満足な点 (特になし19.4% その他9.8% 無回答1.1%)

- 徒歩での移動が不便だった
- シャトルバスの運行本数が少なく、バス移動が不便だった
- シャトルバスチケット売り場が少なかった
- 飲食施設、飲食スペースが十分でなく、不便だった
- 休憩できる設備(ベンチ等)が少なかった
- 奥入瀬渓流までの移動(駐車場やシャトルバス発着所までの移動)が混雑していた
- 観光客が多く混雑していた
- 携帯電話の電波が悪く不便だった
- ゴミ箱が少なかった

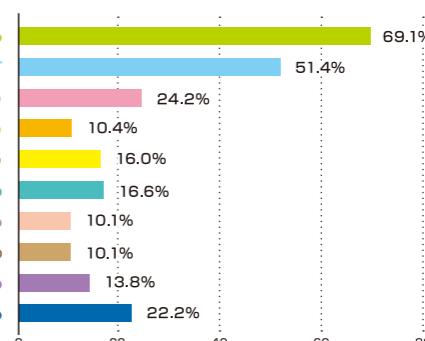


● 持続可能な取組

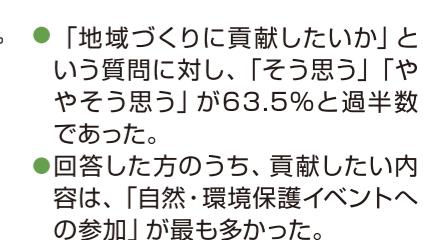
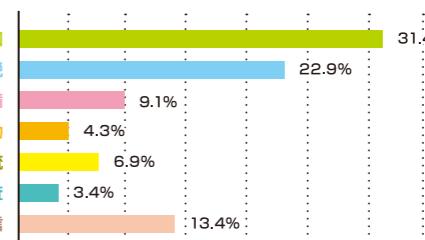
取り組み

- マイカー規制を継続して実施する
- シャトルバスのダイヤ整備を行い、運行数を増やす
- 外来種を増やさないよう対策を行う
- シカ等による植生への獣害を増やさないよう対策を行う
- クマ等の出没の対策を行う
- 二酸化炭素の排出を減らすため、グリーンストローモビリティの運行を整備する
- レンタサイクル・キックボード等代替交通の手段を整備する
- 経済効果を目的とし、今回実施された「奥入瀬自然博物館」のようなイベントを実施する
- 奥入瀬渓流の自然・環境保護に関する知識を深めるためのガイドを実施する
- 地域の魅力や観光客に守ってほしいルール等を周知・発信する

(特になし3.4% その他0.8% 無回答0.6%)



貢献したい内容



- 「地域づくりに貢献したいか」という質問に対し、「そう思う」「ややそう思う」が63.5%と過半数であった。
- 回答した方のうち、貢献したい内容は、「自然・環境保護イベントへの参加」が最も多かった。

奥入瀬渓流の鑑賞ルール 5

- 1 遊歩道外へ踏み出さない
- 2 動植物を探らない/植物を折らない
- 3 迷惑駐車をしない
- 4 外来生物を持ち込まない
- 5 溪流の音を妨害する騒音を出さない

奥入瀬渓流は国立公園特別保護地区、特別名勝及び天然記念物に指定されています。

3 | 奥入瀬渓流工口フェスタ催行結果

● 実施日 ▶ 2023年10月23日(月)～29日(日)

● 焼山地区 奥入瀬渓流温泉地区(焼山)



FESTA CONTENTS 6 NPO法人 奥入瀬自然観光資源研究会

コケ観察スポット ~ループを使ってミクロの世界を見てみよう~

奥入瀬渓流は「日本の貴重なコケの森」に選定された天然の苔庭!
少しだけ足をとめて、ミクロの世界をのぞいてみませんか?

FESTA CONTENTS 7 青森県国土整備部道路課

焼山オープンカフェ

ウォーキング前の一眼、おいしい・あたかい飲み物で疲れた身体をリフレッシュ!
シャトルバスの待ち時間やウォーキング中のお食事に!イートイン・テイクアウト対応。

実施日 10月28日(土)29日(日) 集合場所 石ケ戸休憩所付近



910名 参加

● 休屋地区



FESTA CONTENTS 9

湖畔イベント広場



FESTA CONTENTS 10

とわだこマルシェ (休屋地区内)

実施場所 十和田湖観光ホテル跡地広場(北駐車場湖側)

